

## RTC Builder - チケット

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
903	100	整備	終了	通常	[1.0.0版検証] バージョンアップログ「履歴」	匿名ユーザー	ta	2010/01/12 23:59			
899	100	整備	終了	通常	[1.0.0版検証] コンフィグパラメータの制約条件	匿名ユーザー	ta	2010/01/13 00:00			
895	100	整備	終了	通常	[1.0.0版検証] コンフィグ設定画面	匿名ユーザー	ta	2010/01/13 00:00			
893	100	整備	終了	通常	[1.0.0版検証] " *RTC.xml " というタブの「*」	匿名ユーザー	ta	2010/01/13 00:01			
880	100	整備	終了	通常	[1.0.0版検証] 入力項目の「必須」「任意」	匿名ユーザー	ta	2010/06/01 12:09			
881	100	整備	終了	通常	[1.0.0版検証] アクティビティタブのコメント	匿名ユーザー	ta	2010/06/01 12:10			
887	100	整備	終了	通常	[1.0.0版検証] 独自型DataPortの定義	匿名ユーザー	ta	2010/06/01 12:10			
892	100	整備	終了	通常	[1.0.0版検証] コード生成の「CANCEL」ボタン	匿名ユーザー	ta	2010/06/01 12:11			
896	100	整備	終了	通常	[1.0.0版検証] コンフィグパラメータタブのrtc.conf関連	匿名ユーザー	ta	2010/06/01 12:11			
897	100	整備	終了	通常	[1.0.0版検証] 独自型IDLを使てのDataPort定義する際のヘッダファイル	匿名ユーザー	ta	2010/06/01 12:11			
986	100	整備	終了	通常	[1.0.0版検証] デフォルト名の必要性	匿名ユーザー	ta	2010/06/01 12:17			
987	100	整備	終了	通常	[1.0.0版検証] DataPortの「制約」と「単位」	匿名ユーザー	ta	2010/06/01 12:18			
884	100	整備	終了	通常	[1.0.0版検証]コンフィグパラメータの「Radio」のenum型	匿名ユーザー	ga	2012/02/03 13:10			
3874	100	整備	終了	通常	VisualStudio固有コード生成機能の削除	ga	ga	2017/02/15 08:48			
3365	100	整備	終了	通常	Pythonのテンプレートコードでデフォルトではデータポート変数がうまく初期化できない問題を解決する	n-ando	n-ando	2017/02/15 08:49			
3833	100	整備	終了	通常	PythonのRTC用のidlcompile.batを生成している処理を修正する	n.kawauchi	ga	2017/03/16 16:04		RELEASE_1_2_0	
3890	100	整備	終了	通常	CMakeLists.txtのfind_package(OpenRTM)のHINTSを外す	n.kawauchi	ga	2017/03/16 16:05		RELEASE_1_2_0	
3959	100	整備	終了	通常	FSMエディタ画面のキャプチャ画面をとる	n-ando	ga	2017/03/17 09:34			
2569	100	整備	終了	通常	CPack用アイコン画像を追加する	n-ando	ga	2017/03/17 09:37			
3965	100	整備	終了	通常	PythonのRTC用のidlcompile.batを生成している処理を修正する 2	n.kawauchi	ga	2017/03/17 09:38		RELEASE_1_2_0	
3980	100	整備	終了	通常	C++のRTC作成用テンプレートのWindows用インストーラ作成機能を整備する	n.kawauchi	ga	2017/03/17 09:38		RELEASE_1_2_0	
3982	100	整備	終了	通常	PythonのRTC用idlcompile.batでのパスとIDL設定を変更する	n.kawauchi	ga	2017/03/17 09:38		RELEASE_1_2_0	
3958	100	整備	終了	通常	FSMエディタ画面の右側のヒントを考える	n-ando	n-ando	2017/08/30 14:24			
4154	100	整備	終了	通常	Raspbian環境でcpackによるdebパッケージ作成に対応させる	n.kawauchi	ga	2017/08/30 14:24		RELEASE_1_2_0	
4153	100	整備	終了	通常	RTC生成時のrtc.confへ送信データのMAXサイズを定義する	n.kawauchi	ga	2017/08/30 14:24		RELEASE_1_2_0	

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
4135	100	整備	終了	通常	doxygen設定ファイルdoxyfile.inを整備する	n.kawauchi	ga	2017/08/30 14:25		RELEASE_1_2_0	
4134	100	整備	終了	通常	ドキュメント生成タブの「作成者・連絡先」情報がPROJECT_MAINTAINERにセットされるようにする	n.kawauchi	ga	2017/08/30 14:25		RELEASE_1_2_0	
4133	100	整備	終了	通常	cmake_minimum_requiredを3.0.2とする	n.kawauchi	ga	2017/08/30 14:25		RELEASE_1_2_0	
4132	100	整備	終了	通常	インストールされているOpenRTM-aistのバージョン番号取得処理を見直す	n.kawauchi	ga	2017/08/30 14:25		RELEASE_1_2_0	
3992	100	整備	終了	通常	PythonのRTC作成用テンプレートを整備する	n.kawauchi	ga	2017/08/30 14:25		RELEASE_1_2_0	
3834	100	整備	終了	通常	OpenRTPのrpmパッケージ作成動作を確認する	n.kawauchi	n.kawauchi	2017/08/30 14:25		RELEASE_1_2_0	
3993	100	整備	終了	通常	C++のRTC作成用テンプレートを整備する	n.kawauchi	ga	2017/08/30 14:25		RELEASE_1_2_0	
4170	100	整備	解決	通常	RTCテンプレートにmsi用のupgrade GUID設定を追加する	n.kawauchi	ga	2017/09/07 13:50		RELEASE_1_2_0	
4204	100	整備	解決	通常	テンプレートからCMakeポリシー「CMP0002」の定義を外す	n.kawauchi	ga	2017/10/03 17:17		RELEASE_1_2_0	
4376	100	整備	解決	通常	javaのソースコードとRTC実行用シェルスクリプト/バッチファイルのBOM無しに変更	katami	ga	2017/12/05 11:55			
4377	100	整備	解決	通常	javaのRTCで生成されるビルド用ファイル(build_<RTC名>.xml)をantで実行するとワーニングがでる	katami	ga	2017/12/05 13:14			
4379	100	整備	解決	通常	javaのRTC実行用バッチファイルにcpの設定を追加。	katami	ga	2017/12/05 13:16			
4378	100	整備	解決	通常	javaのRTC実行用シェルスクリプトにcpの設定を追加。	katami	ga	2017/12/05 13:23			
4380	100	整備	解決	通常	javaのRTC実行用xmlファイル(ant向け)を追加	katami	ga	2017/12/05 13:25			
4383	100	整備	解決	通常	pythonのidlコンパイル用シェルスクリプトをのBOM無しに変更	katami	ga	2017/12/11 13:27			
4386	100	整備	解決	通常	テンプレートにOSX用の定義を追加する	n.kawauchi	ga	2017/12/11 14:08			
4469	100	整備	解決	通常	rtc.confのログレベルの修正	n-miyamoto	ga	2018/03/03 21:43		RELEASE_1_2_0	
4474	100	整備	解決	通常	JavaのRTCソースコードテンプレート	katami	ga	2018/03/03 23:16			
4471	100	整備	解決	通常	JavaのRTC作成用テンプレート	katami	ga	2018/03/10 12:24			
4491	60	整備	解決	通常	Java の テンプレートの修正	katami	ga	2018/03/27 20:56			
4614	100	整備	解決	通常	rpmパッケージに含めるファイルとディレクトリ指定方法を見直す	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/08/13 11:05			